

登米高の志教育

「かかわる」「もとめる」「はたす」
～ 夢ある限り挑戦！ ～

令和3年度 第1号

令和4年3月14日発行

企画・編集：志教育担当

今年度の活動を振り返って（1）

今年度も新型コロナウイルス関連で中止や変更を余儀なくされた行事がありました。そのような中でもいくつかの地域関連行事を実施できました。数年前までのようにたくさんの活動があったわけではないのですが、それぞれに輝く活動が多かったと思います。今年度の「かかわる」活動を紹介します。

1 地域清掃の実施（1～3年生）

学年ごとに日程を設定してLHRに地域清掃を行いました。登米は観光地だけあってゴミは少ないのですが、脇道などを中心に隈なくゴミを探し、拾いました。

例年9月に開催される「とよま秋祭り」に合わせて地域の小・中・高によって清掃が行われます。

かかわる，はたす



かかわる はたす

2 読み聞かせの実施（図書委員）

登米小学校の1・2年生のみなさんを対象に読み聞かせを行っています。今年度は10月25日，11月8日，12月13日に開催されました。今年度も好評を博していたようです。担当したみなさんにとっても，学んだことは大きかったことと思います。



読み聞かせの様子（登米小学校）

3 マナーアアップ運動

朝の登校時に生徒会役員，PTA警察署，学校が協力してマナーアアップ運動が展開されています。今年度も11月11日，16日に実施されました。このほかに，生徒会役員のみなさんは朝のあいさつ運動を行うなど登米高校のマナー向上に大きく貢献しています。

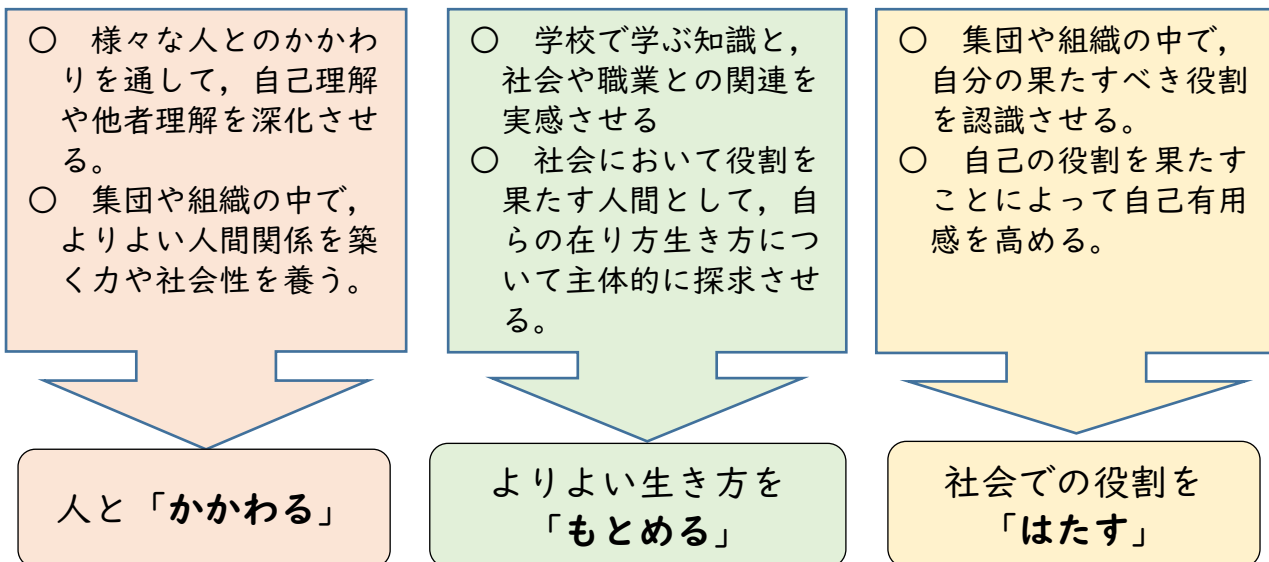
かかわる



次年度も引き続き行います

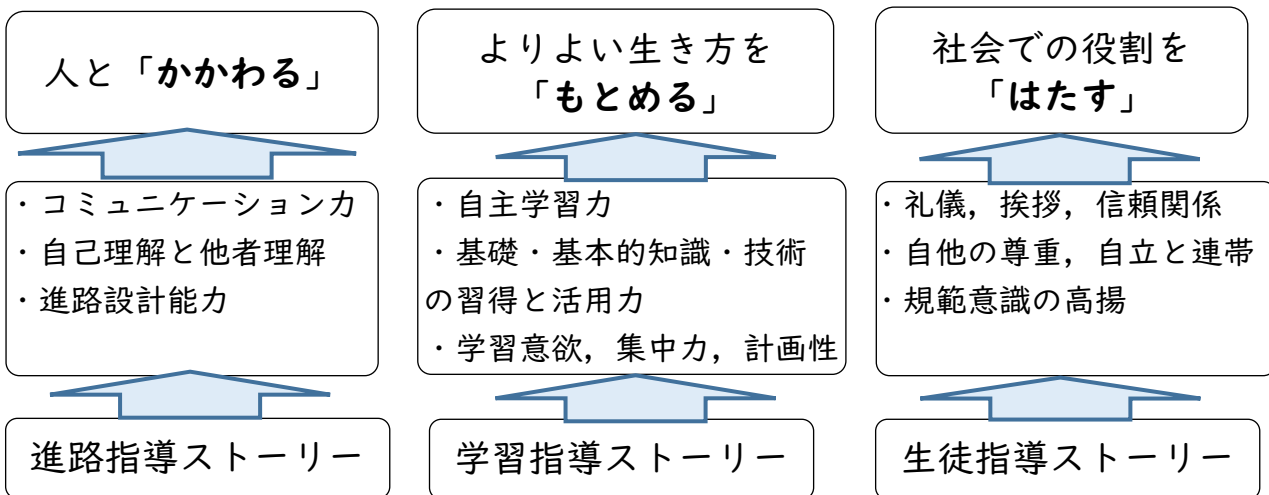
「みやぎの志教育」とは（令和元年度高校生フォーラムの資料より）

小・中・高等学校の全時期を通じて、人や社会と関わる中で社会性や勤労観を養い、集団や社会の中で果たすべき自己の役割を考えさせながら、将来の社会人としてのよりよい生き方を主体的に求めるよう促す教育です。（註：編集者によって図表等を一部改変）



「みやぎの志教育」…登米高校ではどのように取り組んでいるのか？

登米高校でのあらゆる教育活動の中に「かかわる」「もとめる」「はたす」は意識されていますが、登米高校では「**Dream Challenge Plan**」として、3つの力を引き出し、大きく育てていこうと取り組んでいます。（詳細は次号以降で紹介します。）



跋 今年度は地域清掃活動を全学年が実施しました。地域と関わる活動ができずにいましたが、読み聞かせや地域清掃が引き続き行われました。キッズマートやとよま茶会は中止となり残念でしたが、いつの日か再開されたときには「かかわる」機会も復活するものと願っています。（文責 志教育担当）

